

——今年も「みんなの花火」に出店しました——



8月31日に開催された「みんなの花火」に、よしだデンタルクリニックは光るおもちゃを販売するブースを出店させていただきました。

今年で11回目になる「みんなの花火」ですが、よしだデンタルクリニックでは第一回目から参加させていただいています。当日は天気も良くまだ明るい時間から多くの来場者に恵まれ、会場内は熱気につつまれていました。ブースは他にも多くの飲食店やグッズの販売、こども免

許証を作れたりと色々趣向をこらしたものが用意され、ステージでは地元のお囃子やフラダンス、タヒチアンダンスなどが披露されました。スタッフも診療所の外で患者さんにお会いする貴重な経験をしました。

隣のブースでは「認知症をにんちしよう会」が無料相談や、認知症の方が作った手芸品の販売、啓発イベントの告知などを行っていました。この団体には院長も微力ながら協力させていただいています。認知症を正しく理解し、認知症予防だけでなく、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりをめざして、皆さん頑張っています。是非、「認知症なんてまだ先の話」だと思っている方に聞いていただきたいと思います。

暗くなると手持ち花火の無料配布が始まりました。元々、手持ち花火をする場所が減っているとの思いから、小田原市橋商工会青年部が始めたイベントです。今までは院長が司会をすることが多く「歯科医が司会」などと言われましたが、今回はFM横浜の「ほずみん」こと穂積ユタカさんが司会を務めてもらいおおいに会場を盛り上げていただきました。今年は打ち上げ花火の打ち上げ場所も会場により近くなり、最後には迫力のある打ち上げ花火が夜空を彩りました。



——院長の徒然日記——



サッカースタジアムにて

10月31日から11月4日までお休みをいただき、ドイツとオランダを旅行してきました。8時間の時差にフラフラになりつつもトータル40km近くも歩いてきました。ドイツはデュッセルドルフに行き、ナポレオンが食べたというレストランで食事をしました。（とはいえ屋外にあるビアガーデンのようなお店でしたが）オランダはアムステルダムに一泊。どちらも町並みは美しく歩いているだけでも楽しい旅でした。移動は路面電車や高速鉄道、タクシーも使ったのですが、今回初めてUber（ウーバー）

を使うことができました。とても安く、快適なもので世の中の流れはシェアリングエコノミーとキャッシュレスであることを痛感しました。この動きが広まれば高齢者で免許を返納した人などにも安心して住みやすいまちになることと思います。ドイツではサッカーの試合を見てきました。ちょうどダービーのシーズンということもあり、それぞれのチームの応援は熱いものがありました。多くの警察官が配備され、ファンは次々と発煙筒をつけ、盛り上がりは激しいのですが、少々身の危険も感じ、試合終了10分前に帰路につきました。あわただしくも、リフレッシュできた旅でした。患者様には休診中にはご迷惑をおかけしましたが、今後の診療を頑張ります！